

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 福井県勝山市立北郷小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒 911 -0054
福井県勝山市北郷町東野13-25

E-mail kitagousyo@edu.city.katsuyama.fukui.jp

Website <http://kitagou-es.mitelog.jp/blog/>

児童生徒数 男子 46 名 女子 43 名 合計 89 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

最終目標の「地元を誇りに思う」ことを意識づけるため、各学年の活動がつながりのある活動にする。

(1) 各学年の活動



1 学年 校区を散策し、生物を観察

学校の周りを見て歩き、いろいろな物を発見する。身近にはたくさん生き物がいることを知った。



2 学年 水の中の生き物探し

近くの川で地域に生息する蜚やヤゴなど水の中の生き物を探し、地域にはたくさん生き物がいることを知った。



3 学年 地域の環境

鮎の放流、ふ化、鮎ずしなどを通して、自然と共に生きる地域の活動を体験した。鮎ずしは、試食や地域の行事での販売を行った。



4 学年 地域の人との交流（福祉体験）

低学年での自然観察から地域との交流に目を向け、人とのつながりを体験し、協力することや共生、心の豊かさを学ぶ。



5 学年 地域の自然を守る

地域に咲く県の準絶滅危惧種「バイカモの保全活動」を通し、地域の自然を守る大切さやその方法を知る。それを地域の人々にも知ってもらい、協力してもらうように伝える活動をする。左の写真は川清掃をしている新聞記事である。また、ゴミ袋のデザイン画を作成し、河川美化の保全活動としても評価され、表彰された。

5 学年の活動の 新聞記事



河川汚濁協議会からゴミ袋制作の感謝状をいただく。



6 学年 地域の住環境を考える

地域の自然や環境を大切にしたい家造りを考える活動を通し、昔の人の工夫や自然環境をより理解を深めていく活動を行った。この活動は、地域の企業の協力を得て、実際に家の見取り図を書き、自分の工夫を発表し合った。その後、評価の高い工夫には、見取り図を元によりわかりやすく考えられるように実際の模型を作ってもらった。

(2) 成果

児童アンケートによると、低学年では、地元の素晴らしさを答える児童が多く、高学年では、地元に対する誇りや将来の希望を持ったという結果が得られた。また、「地元のことが好き」と答えた児童も90%以上いた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）